

仙台駅東西自由通路拡幅・東口駅ビル新築 鉄建・大林共同企業体

仙台駅大規模改修 女性技術者が活躍する イキイキ職場!



1 目的・概要

本工事は、JR東日本による仙台駅の駅設備の改良・駅ビルのリニューアルによる活性化およびコミュニティ機能の充実というコンセプトのもと、仙台駅東西自由通路を拡幅させ、線路上空に駅本屋および商施設の増床、駅ビル利用のための駐車場等新設する工事である。施工にあたっては安全・安定輸送および利用者の安全確保のため、高い安全管理能力が必要とされる工事である。

【建物概要】

主用途：自由通路、駅業務施設等
敷地面積：29,090.67㎡
建築面積：10,472.18㎡
延床面積：39,660.59㎡
階数：地上6階、地下1階、塔屋2階

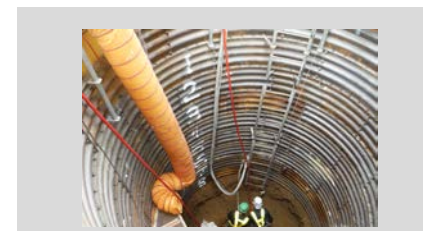
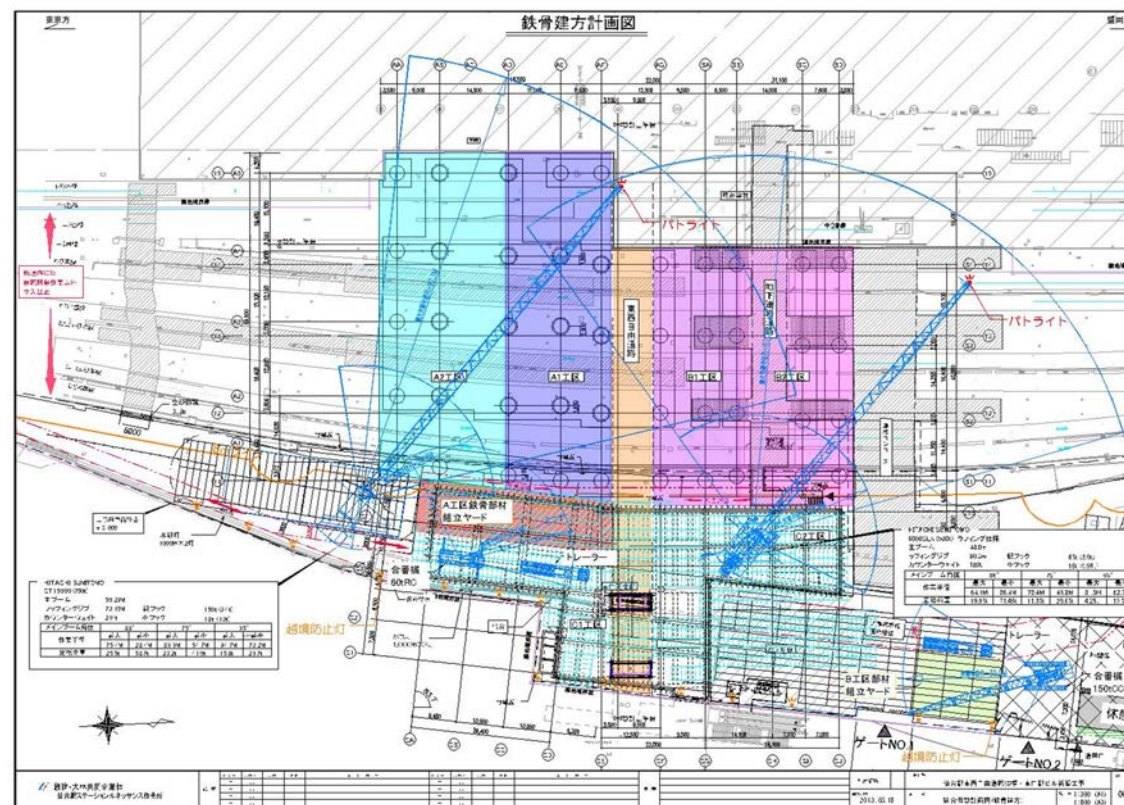
【主要数量】

躯体コンクリート数量：8,504㎡
鉄骨総数量：10,972t
深礎杭(φ3.2m L=8~11m):45本
ガラス大屋根：1,528㎡
掘削：8,723㎡

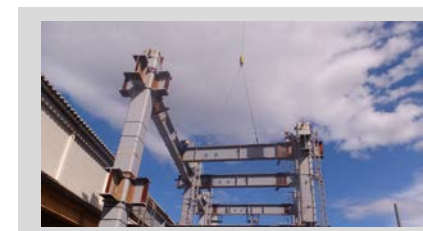


2 現場を支える技術

750tクレーンと500tクレーンを場内に設置することにより、現場内の新築部分における鉄骨建方や既存物撤去等重量物の揚重が可能となる計画とした。また、深礎杭施工(φ3.2m*最長11m)では上部にホーム上家があることから掘削残土の運搬を人力による施工とした。



深杭施工



鉄骨建方



鉄骨建方

3 工程・スケジュール

Construction schedule Gantt chart showing work periods from Heisei 25 to Heisei 27 for various tasks like '躯体工事', '外装工事', and '斜路棟・駐輪場'.

KEY PERSONS



鉄建・大林共同企業体 高橋 ふさ子

主に施工計画を担当しています。駅の工事は電車を走らせながら、できる限りお客様にご迷惑をかけないよう施工しなければなりません。このため当現場では様々な制約のなかで、関係箇所との事前調整や施工方法の工夫に日々苦しんでいます。資材搬入は？足場は？などなど...どうやって作っているのかという視点で見て頂けたら、ちょっと面白いと思います。

主に施工図の作製、チェックを担当しています。施工図の担当および大規模な鉄道工事に携わるのは今回が初めてですが、細やかな点にも気づけるよう心掛け、上司や先輩方に助言をいただきながら日々の業務に当たっています。女性が6人いるので、明るく楽しい現場です!



鉄建・大林共同企業体 葛岡 菜々美

連絡先 一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL 022-221-7810 FAX 022-265-9465